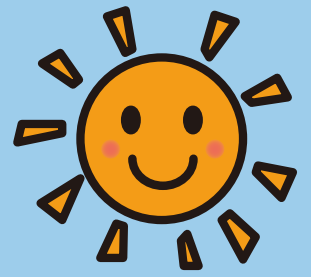


くまがや自治連だより

ひろば



第20号

平成28年8月発行



ホツと
くまがや

©熊谷市

地域活動の楽しさを

見つけて満喫しよう

熊谷市自治会連合会副会長

細田 茂

誰しも熟年を迎え、仕事から離れる時が訪れます。突然居場所を失い、寂しさに襲われた経験をされた方もいると思います。そのような状況になった時、地域活動への参加を考えてみてはどうでしょうか。

私の地元自治会では、自治会のグラウンドゴルフ大会に参加し、近隣との交流に楽しさを見出し、その後地域活動に積極的に参加するようになった方が大勢います。また、学童見守り活動に参加し、児童との触れ合いにやりがいや楽しさを感じ、生き生きと地域貢献している方も多く見かけます。これまでの様々な経験や技術を地域活動で生かせば、地域での信頼を得て、地域活動に不可欠な存在となるはずです。このような活動への参加のきっかけとして、お隣へ一声かけて誘い合うことから始めてみませんか。お誘いを待っている方も多いと思います。

自分の居場所は自分で探し、地域社会に溶け込み、健康的で楽しく過ごすことは幸せなことだと思えます。政府は一億総活躍社会を掲げていますが、防犯パトロールや防災訓練等の地域活動に加わることは、地域貢献となり、一億総活躍の一躍を担うことになると信じます。一人でも多くの方が地域活動に加わる楽しさを見出し、そして満喫されますよう願っています。

妻沼地区

妻 沼		自治会名	会長名
若宮・川端 東岡 中岡 妻沼本町・森下 一本木 登り戸 池ノ上 錦町 聖天町 横町 寺内・寺内新田 上町 妻沼仲町 下町 卯月花 福寿寺 弥下 弥藤吾中口 杉之道王子 浅見 北口 年代 弥藤吾新田 妻沼南団地 妻沼神明町 妻沼中央 妻沼東一丁目 妻沼東二丁目 妻沼東三丁目 妻沼東四丁目 妻沼東五丁目	春日井正臣 内田 忍 荻野 清 吉田 宏 高山 善造 鈴木 伸由 逸見 稔 関根 和一 小林 実 諸 一 小林 進一 小林 芳雄 林 賢司 大岡 伸司 岡田 辰也 権田亀太郎 長谷美成次 飯島 健治 川田 晴也 堀口 隆 細田 悦男 森 恒男 柿沼 悦夫 今泉 行延 森 俊幸 持丸 健 出雲 金夫 奈良原浩之 今井 照男 山川 一夫 榎山 邦雄	大島会長	小林芳雄会長



大島会長



小林芳雄会長

秦	長 井	太 田	男 沼	自治会名
西島 下宿 中宿 上入	西野西部 西野中部 西野東部 田島 西城台 西城 上須戸ハイツ 上須戸西部 上須戸中部 上須戸東部 善ヶ島西部第二 善ヶ島中部 善ヶ島東部 善ヶ島西部 八ツ口 江波台 江波 土根	市ノ坪 原井 北武蔵 江北 上江袋南 道ヶ谷戸 八木原 古江原 福王寺 飯塚 前新田 薬西 永東 北間 上平	妻沼台 出来島 間々田 上小島 下小島 男沼	常見 内田 章 板倉 一郎 青木 幸平 田中 初博 小林 正博
荻野耕次郎 堀越 興治 藤倉 和夫 大島 茂	塚田 真人 佐藤 憲司 細谷 憲司 宇野 猛 黒澤 茂 真島 清一 飯村 幸夫 金子 波一 丹治 波男 平賀 茂 内田 和夫 加藤 久夫 大島 一男 畑 修二 永島 久雄 能見 信英 高橋 規夫 長島 友伸	岡田 善夫 宮澤 紀充 加藤 哲雄 小野沢初男 西隈 均 福島 正行 森上 和雄 井上 茂雄 船越 貞男 寺田 弘正 大島 初雄 與川 初雄 松井 満 峯岸 克俊	常見 勝 内田 章 板倉 一郎 青木 幸平 田中 初博 小林 正博	常見 勝 内田 章 板倉 一郎 青木 幸平 田中 初博 小林 正博

大 里		自治会名	会長名
船木台五丁目 船木台三丁目 船木台二丁目 小八林 箕輪 玉作 相上 向谷 津田 高本 沼黒 吉所敷 中曾根 天水 津田新田 屈戸 小泉 手島 下恩田 替津田 中恩田 上恩田	船木台五丁目 船木台三丁目 船木台二丁目 小八林 箕輪 玉作 相上 向谷 津田 高本 沼黒 吉所敷 中曾根 天水 津田新田 屈戸 小泉 手島 下恩田 替津田 中恩田 上恩田	羽生田栄一 大久保正男 清水 治男 矢島 重男 金久保武憲 田所 和夫 高橋 和由 福田 正敏 利根川稔明 山崎 昇 鈴木 吉郎 杉山 文雄 新井 幸雄 菅間 啓三 斉藤 克美 小島 玄二 町田 茂治 村松 法雄 飯島 要 福田 秋男 津田 良司 田中 晃 白木 武士 橋本 清治	飯島会長



飯島会長

秦		自治会名	会長名
依瀬 大野上 大野下 弁財 日向団地 日向下 日向中 日向団地	荒宿 葛和田団地 日向中 日向中 日向団地 日向下 日向中 日向団地	久保田繁明 岡田 栄一 那須美智雄 島田 守雄 森 勝夫 吉野 清 内野 政道 石井 博義 高橋 倍郎 横山幸太郎 清水 春雄	嶋山会長




嶋山会長

全自治会数 363自治会
平成28年7月1日現在
※色付は地区連合会長

江 南		自治会名	会長名
江南中央 江南パークシティ	千代 柴原谷 板井 塩 小江川 野原 須賀広 御正第3 御正第2 御正第1 榎春南 榎春北 下押切 上押切 上新田 三本 江南中央南 江南みどり 成沢南 あおば 成沢	千脇 憲治 坂井 功 湯本 利夫 富田 利夫 飯島 照雄 小林 一好 岡部 一美 中村政一郎 吉田 徹也 橋本 竹正 橋本 敏男 松本 定男 滝田 秀夫 茂木 茂 大島 正則 長谷川茂臣 反町 忠 新井 幸男 村田 隆志 原田 秀男 兼杉 正康 廣澤 晴義	嶋山会長

江南地区

自治会に 加入しましょう!



ごみ集積所がきれいに管理されること、暗い道に防犯灯がともること、災害時のための備えなどなど、普段の地域生活を暮らしやすくするため、自治会は活動しています。

この広報紙をご覧の自治会未加入の方も、地域の大切な一員です。

ぜひ一度、自治会活動に参加してみませんか?

◇上石第一自治会◇

会長 鶴田 幸二

上石第一自治会は、上石自治会連合会に属しております。秩父鉄道「石原駅」から北西へ徒歩で十五分以内の地域です。赤城久伊豆神社、上石公民館、熊谷市勤労会館を有し、ここ数年急速に住宅開発が進み、会員数は六五五世帯、現在なお増え続けています。ここで地域のシンボリック的存在である「赤城久伊豆神社」を紹介いたします。

古来より石原の鎮守氏神様として親しまれ「五穀豊穰」「商売繁盛」「家内安全」「水の神」として崇められてきました。神域は旧石原村で、年間行事として元旦祭、胎内くぐり、秋祭りが行われています。現在の本殿は、寛延三年（一七五〇年）に造



営され、施されている彫刻は、「上州花輪ほり物石原吟八」とあり国宝歓喜院聖天堂の彫刻をも手がけた優れた職人だそうです。市内巡回バス「グライダー号」又は「さくら号」に乗り勤労会館停車場前です。是非近くにおいでの際は、お立ち寄りください。

年間自治会活動

「安心・安全」「きれいな」「やさしい」自治会を目指し十二名の役員は、隔月の役員会を通じ、イベントの計画、立案、情報交換等行っています。

◇「安心・安全」◇

一・防犯灯

平成二十八年三月末現在で、一三九灯の防犯灯は全てLED化されています。防犯灯担当役員が一括管理し、故障等の際には班長↓担当副会長↓担当役員↓電気事業者の順で休日を除き翌日には修理は完了します。特に昨年発生した「ペルー人による連続殺人事件」後は「安心・安全」な街への関心が高まり設置の要望が増えています。

一・自主防災会



平成十九年に設立した「上石第一自治会防災会」は今年で十年を迎えました。上石公民館に二つの防災倉庫があり、「水・乾パン・携帯ラジオ・トランプンシーバー・消火器・担架・救急セット」等を揃え緊急事態に備えています。また、防災訓練は地元上石消防団を中心に基本訓練を毎年行っています。

◇「きれいな」◇

一・ゴミ集積場

二十五ヶ所あるゴミ集積場は、三人の美化委員を中心に掲示板・ゴミネットの管理、不法投棄ゴミの監視をしています。メインの集積場には「会員専用」の掲示をし、「自治会加入」を呼びかけ大きな成果をあげています。



一・公園管理

公園サポーターが、春と秋のゴミゼロ運動に合わせ三ヶ所ある公園の管理を該当班の方々と一緒に、コミュニティ作りに役立っています。

◇「やさしい」◇

一・長寿を祝う会

九月の敬老の日に上石公民館にて実施しています。対象者の方に来館していただき熊谷市からの「記念品」と合わせて「お赤飯」などお渡ししています。その際全員に当たる「スピードクジ抽選会」を用意し好評を得ています。今年は百四十名の七十五歳以上対象者が見込まれます。

一・子育て支援

上石連合会との連携で子育て支援の一環として「新生児誕生祝」を贈呈（商品券）しています。昨年は十三名の新生児誕生があり、制度も浸透しつつあります。

連合会との連携

毎年秋に開催する「花いっぱい上石地区コミュニティティーづくりランドゴルフ大会」には、大勢の人が参加し幅広い交流の場となっています。また、「さくらマラソン」給水ボランティアは聖天地区内高崎線沿いで行い、総員二十名程度参加し恒例化しています。

これからの自治会活動

単位自治会の活動では限界があり、地元、小、中学校、子供会、公民館、神社等各関係機関との連携強化を図ります。



◇下川上自治会◇

自治会長 堀口 勝正

当地区は、熊谷スポーツ文化公園の東に位置し、元北埼玉郡の星宮村でしたが、昭和30年に熊谷市と行田市に分村し、熊谷市に池上と下川上の二字が合併しました。

下川上地区は、一級河川「星川」の北側に位置します。昔から農村地帯で米麦づくりが主ですが、最近では、人口減と少子高齢化が進み農業の担い手育成が急務になっております。また、古くからの神社が点在し、池上地区の梅岩院の石像十三仏、古宮神社の獅子舞、下川上地区には熊谷市指定文化財の愛染堂愛染明王・藍染の絵馬など有形無形文化財が残る歴史ある地区でもあります。

下川上自治会員数は、272世帯の単位自治会組織であります。

自治会と各種団体や組織との協働活動をいくつか紹介いたします。

美化活動

二〇〇四年の彩の国まごころ国体開催後、熊谷スポーツ文化公園投てき場、東側の4つの花壇に春と秋、長寿会の協力を得て花植えを行っております。当然ながら草取りは手作業で行いますので、猛暑日は厳しい作業になります。成育



花植え活動

が思わしくない年もありますが、散歩やジョギングの際には、花壇にも注目してください。

清掃活動（五三〇運動）

五三〇運動の呼びかけに合せ、春は全会員272世帯で各地区別に公道のゴミや側溝の汚泥の清掃を行い、秋は自治会役員による清掃を行います。



清掃活動

星宮コスモス祭り

平成20年から農業の多面的機能の維持や資源向上を図る活動組織として自治会も参加し「下川上農業資源保全会」を設立しました。

21年から農業者の高齢化に伴い発生する遊休農地対策として「多面的機能支払交付金」を活用して、事業のPRと遊休農地解消のため、約1ヘクタールの畑にコスモスの種をまき、池上地区の活動組織と合同して「星宮コスモス祭り」を開催しています。

毎年、地区内外から500人を超える大勢の人が訪れます。また、コスモス祭りには、種まきから祭りの開催まで多くの女性が活躍しています。



コスモスによる景観形成

星宮地区大運動会

星宮小学校開校（昭和30年10月1日）以来、小学生と地区住民のふれあいの場として「星宮地区大運動会」を開催しております。小学生は日頃の練習成果を保護者に披露し、大人は字別対抗リレーで健脚を競い、高齢者は紅白玉入れやパン食の競技に汗を流し大変楽しい一日を過ごします。また、星宮消防団による放水訓練も実施します。

星宮小学校区連絡会

星宮小学校区の課題や恵まれた資源や特性など地域の実情を認識し、平成26年に地域計画を策定しています。地域が目指す将来像「郷土を愛し、心豊かな人を育む地域づくり」を推進するため、安全安心な地域づくりとして「点検マップの作成」、地域環境として「花いっぱい事業」、文化財の伝承として「まこも馬づくり」、「まゆ玉作り」などに取り組んでいます。

むすび

冒頭に記載しました、熊谷市指定文化財の愛染堂の屋根の一部が、2008年に崩落し本尊仏が自治会館に仮住まいしておりますが、「愛染堂保存修理委員会」のご努力と市内外の皆様の暖かいご寄付を賜り、内装と畳工事を残し完成間近になりました、厚く御礼申し上げます。



愛染堂の屋根修復

◇籠原地区連合自治会◇

事務局長（日神パレスステージ籠原自治会長）

米良 厚

籠原地区は熊谷市の西端、深谷市との境に位置しています。人口の多い住宅地域です。

統計を見ると、市内で3,000世帯を超える「町名」は4つ（石原、上之、新堀、拾六間）だけで、うち新堀と拾六間が籠原地区の一部に当たります。その他、地区内の町名である三ヶ尻・新堀新田・美土里町・籠原南も世帯数を合わせると、4,000世帯を超えます。籠原小学校の児童数は市内最多、三尻中学校の生徒数は市内で2番目です。

籠原地区連合自治会（以下、連合自治会）は9つの単位自治会からなり、三尻地区、大麻生地区の自治会とともに「西2区」を構成しています。籠原地区には商店や住宅が数多く建ち並んでいますが、隣接する2地区には、今も豊かな自然環境が残されています。

中でも三尻地区にある「観音山」は、標高83.3メートル、周囲850メートルが四季折々の花木や緑に覆われる市内で唯一の独立した山（丘陵）です。南麓に建つ「龍泉寺」とともに、市の名勝に指定されています。昔から地域住民の散策や、子どもたちの遊び場所として親しまれてきました。

新事業「ぶらり自治会めぐり旅」 が好評でした

連合自治会では、公民館や社会福祉協議会などと協力し、納涼祭、敬老会、体育祭、防災訓練などといった行事を毎年開催していますが、ここでは籠原小学校区連絡会の新事業として、昨年度末に行われた「ぶらり自治会めぐり旅」をご紹介します。

小学校庭をスタート・ゴールとし、校区内にある自治会の会館や集会所、一時避難所など10カ所を歩いて回るという企画です。主に大人を対象として参加を募り、他の自治会の様子、避難場所、通学路の安全性について、歩きながら話し合ってみてくださいという呼びかけに、約150名の皆さんが応えてくれました。

青少年健全育成会、子供会、PTAなどの役員からなる若手スタッフが、会場の設営、参加者受付、名札の配布、豚汁の炊き出しなどを担当しました。万が一の災害に際し、小学校に避難所を開設する訓練にもなるのではないかと、という狙いがありました。

各自治会の会長、役員さんには、チェックポイントで、参加者が手にしている地図冊子にスタンプを押してもらう役目をお願いしました。当日は好天に恵まれ、汗ばむくらいの陽気でした。各自治会で



参加者とスタッフ合わせて200名が集まった



ゴールした後は温かい豚汁でホッと一息

は参加者の疲労や体調を気遣って、お茶や飴を配るなどのサービスが自主的に行われ、地域の思いやりの深さ、優しさが感じられる場面となりました。また、テレビ熊谷の撮影取材が入り、「3・11東日本大震災から5年」という特集の中で、防災のとりくみのひとつとして紹介されました。参加者のインタビューでは「回覧を見た時からとてもいい企画だと思っていた」とか、「知っていた場所は2、3カ所しかなかった」、「新しい発見があった」など、運営側として、直接には聞けなかった感想を知ることができ、次回開催にも弾みがつきました。

日頃のチームワークが確かめられ、シンプルで、無理なく継続できる内容の行事だと思います。他地区の皆さんのとりくみの参考になれば幸いです。

平成28年度熊谷市自治会連合会総会

5月27日(金)、大里生涯学習センター「あすねっと」において、自治会長181名の出席のもと、熊谷市自治会連合会総会を開催しました。

総会では、嶋田忠男会長があいさつを述べた後、御正第3自治会の橋本弘会長が議長に選出されました。議案はすべて承認され、新会長に上植木自治会宮下良夫会長が選出されました。



- 議案**
- ・平成27年度事業報告及び決算報告
 - ・役員選出(案)
 - ・平成28年度事業計画(案)及び予算(案)

続いて、富岡市長及び小林一貫市議会副議長からご祝辞をいただき、永年自治会活動に功績のあった自治会長に対し、感謝状が贈呈されました。(※総会議案は市ホームページでご覧いただけます。市ホームページ内で「熊谷市自治会連合会総会」でキーワード検索すると、該当ページが見つかります。)



新任自治会長研修

6月2日(木)、新しく自治会長になられた方を対象に、新任自治会長研修を開催しました。研修には、61名の自治会長の参加があり、自治会制度、連合会の事業、自治会に関連する市事業などの説明のほか、「自治会活動の実態」と題して、自治会連合会の宮下良夫会長、松永勲副会長を講師として、自治会活動の状況をご紹介いただきました。



熊本地震募金活動

熊本地震の発生を受け、熊谷市自治会連合会では、募金活動に取り組んで参りました。募金活動は6月30日に終了し、330自治会に御協力いただき、総額14,080,310円の義援金が集まりました。皆様にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

いただいた義援金は日本赤十字社埼玉県支部を通じて、被災地へ送金いたしました。御協力いただきました自治会一覧はホームページで公開しておりますので、ご覧ください。

(市ホームページ内で「熊谷市自治会連合会募金活動」でキーワード検索すると、該当ページが見つかります。)

「熊谷市犯罪情報の住民提供等に関する協定」の締結について

平成27年12月17日に熊谷警察署、熊谷市との三者で「熊谷市犯罪情報の住民提供等に関する協定」を締結しました。この協定により、市では、警察からの依頼に基づき、防災無線やメルくまを使って市民に積極的に情報提供を行います。自治会連合会としても、犯罪情報を迅速かつ正確に把握するために各自治会の代表者にメルくま登録をお願いしているところですが、自治会員の皆様におかれましてもメルくまの登録をお願いします。

編集後記

「ひろば」第20号の作成にあたり、寄稿を頂いた方々に厚く感謝申し上げます。内容ある「ひろば」が完成しました。熊谷市自治会連合会は、各自治会長さんを中心に明るい地域づくりを目指し、新しい事業に取り組んでいます。今年度は、自治会運営について語り合う「座学研修会」の開催、外部講師による自治会運営についての講演会の二事業を計画しています。多くの自治会長さんの出席をお願いし、今後の活動の原動力になることを願っています。

熊本地震災害募金には、多くの会員の方々の温かいご支援に感謝申し上げます。結びに、全ての自治会のますますのご発展とご活躍を祈念いたします。

熊谷市自治会連合会副会長 小林 芳雄